

謹啓 初秋の候 ますます御隆盛のこととお慶び申し上げます  
平素は格別の御芳情を賜り厚く御礼申し上げます  
さて 弊社では業務の多様化に伴い 販売部門を分離し左記の通り新会社  
として発足させる運びとなりました  
つきましては 皆様に御満足いただけますよう なお一層の営業努力を重  
ねて参る所存でございますので 何卒 従前にも増して御支援御鞭撻を賜  
りますようお願い申し上げます  
まずは 略儀ながら書中をもちまして御挨拶申し上げます 敬 白

令和〇〇年九月吉日

〇〇〇〇株式会社

代表取締役

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

記

新会社名 〇〇〇〇〇〇〇〇株式会社

所在地 〒一七〇〇一〇二三

東京都中央区京橋〇—〇—〇

電話 〇三(〇〇〇〇〇〇)〇〇〇〇〇〇(代)

FAX 〇三(〇〇〇〇〇〇)〇〇〇〇〇〇

設立年月日 令和〇〇年九月二十日

謹啓 新涼の候 貴社ますます御清栄のこととお慶び申し上げます  
平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます  
さて このたび株式会社田中商会とアクト・ソフトウェア株式会社の共同  
出資により インターネットコンテンツの制作と配信等を主な業務とする  
株式会社マインド・システムを設立する運びとなりました  
今後は 皆様の御期待に添えますよう業務に精励致す所存でございます  
で 何卒格別の御支援を賜りたく切にお願い申し上げます次第でございます  
まずは略儀ながら書中をもちまして御挨拶申し上げます 敬白

令和〇〇年九月吉日

株式会社 マインド・システム

〒一〇六一〇〇六四

東京都港区元麻布〇—〇—〇

|         |   |   |   |
|---------|---|---|---|
| 代表取締役社長 | 松 | 本 | 智 |
| 専務取締役   | 岡 | 田 | 洋 |
| 取 締 役   | 三 | 島 | 信 |
| 取 締 役   | 藤 | 田 | 茂 |
| 取 締 役   | 坂 | 本 | 一 |
| 取 締 役   | 尾 | 崎 | 剛 |

謹啓 陽春の候 ますます御盛栄のこととお慶び申し上げます  
平素は格別の御指導御鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます  
さて 私儀 このたび二十年間在職した〇〇〇〇〇〇株式会社を円満退社し  
ソフトウェア開発を主な業務とする株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇を設立いたしました  
これもひとえに皆様様の御支援の賜物と深く感謝申し上げます  
今後は今までに培った人脈と経験を生かし より質の高い製品とサービスを  
を提供するために鋭意努力して参る所存でございます  
何卒皆様様の御指導御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます  
まずは略儀ながら書中をもって御挨拶申し上げます

敬白

令和〇〇年四月吉日

株式会社 ○○○○

代表取締役

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町〇―〇―〇

鈴木ビル三階

電話 〇三(〇〇〇〇)〇〇〇〇  
FAX 〇三(〇〇〇〇)〇〇〇〇

謹啓 陽春の候 ますます御清栄のこととお慶び申し上げます  
さて 弁護士高木冶男君は弁護士開業以来四年間私の法律事務所で弁護士業務に携わってききましたが 今般独立して執務することになりました  
同君は誠実さと正義感に定評があり 安心して事件処理を任せられる人であり  
あります

今後とも同君の活躍を期するとともに 皆様には変わらぬ御芳情をお寄せ下さいますようお願い申し上げます  
敬 白

令和〇〇年四月 吉 日

〇〇〇〇〇〇事務所

弁護士

〇

〇

〇

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷〇〇〇〇〇〇  
戸田ビル三階

謹啓 春暖の候 ますます御清祥のこととお慶び申し上げます  
さて 私儀 弁護士開業以来 佐藤実先生の法律事務所にて御指導を賜っており  
ましたが このたび左記に事務所を設立し独立することになりました  
在職中はひとかたならぬ御懇情を賜り厚く御礼申し上げます  
誠心誠意働く覚悟でございますので なにとぞ御指導御鞭撻を賜ります  
ようお願い申し上げます  
まずは略儀ながら書中をもちまして御挨拶申し上げます  
敬 白

令和〇〇年四月 吉 日

〇〇〇〇〇〇事務所

弁護士

〇

〇

〇

〒196-0012

東京都昭島市つじが丘〇〇〇〇〇〇  
佐々木ビル二階

電話

〇四二(〇〇〇〇)

〇〇〇〇

〇〇〇〇

FAX

〇四二(〇〇〇〇)

〇〇〇〇

〇〇〇〇

謹啓 仲秋の候 ますます御繁栄のこととお慶び申し上げます  
平素はひとかたならぬ御高配に預かり 厚く御礼申し上げます  
さて 弊社では かねてより横浜の開設を進めておりましたが 来る十一月一日をもちまして業務を開始する運びとなりました  
今後はより充実したサービスを御提供できるものと確信いたしております  
なにぶんにも開設早々のことにて 不行き届きの面も多々あるかと存じますが 何卒御了承のうえ 倍旧のお引立てを賜りますようお願い申し上げます  
右 略儀ながら書中をもちまして御挨拶を申し上げます 謹白

令和〇〇年十月吉日

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
代表取締役 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

記

支店住所 〒〇〇一―一二三四

神奈川県横浜市中央区〇―〇―〇  
横浜ビル八階

電話 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇  
FAX 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇

謹啓 春暖の候 ますます御清栄のこととお慶び申し上げます  
平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます

さて 弊社におきましては かねてより介護サービスを専門とする関連会社設立を準備しておりましたが このたび無事創設の運びとなりました  
これも偏に皆様方の日頃の御愛顧の賜物と衷心より厚く御礼申し上げます  
第でございます

今後も御支援助くださる皆様の御期待に添うべく 最大の努力を傾注いたします  
覚悟でございますので 何卒倍旧の御支援を賜りますようお願い申し上げます

右 略儀ながら書中をもちまして 会社設立の御通知かたがた御挨拶を申し上げます  
敬 白

令和〇〇年三月吉日

(新会社)  
株式会社 ○○○○○○  
代表取締役 ○○○○○○  
〒100 中央区京橋〇―〇―〇 ○〇ビル  
電話 ○三(〇〇〇〇)〇〇〇〇  
FAX ○三(〇〇〇〇)〇〇〇〇

# 設立記念パーティあいさつ

謹啓 早春の候 ますます御隆盛のこととお慶び申し上げます  
さて かねてより設立準備を進めておりました私ども〇〇〇〇株式会社は  
お蔭をもちまして このたび開設の運びとなりました  
これも偏に貴社はじめ皆様の御支援の賜物と深謝申し上げます  
つきましては 皆様への御披露を兼ね 左記により心ばかりの小宴を催し  
たいと存じます  
御繁忙のところ誠に恐縮でございますが 万障お繰り合わせの上 御来臨  
の栄を賜りますよう御案内申し上げます  
敬 白

令和〇〇年三月 吉日

〇〇〇〇〇株式会社

代表取締役社長

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

## 記

日時 四月十五日（月）

午後三時～午後六時

会場 〇〇〇〇〇 松の間

電話 〇〇〇〇（〇〇〇〇）〇〇〇〇

お手数ながら同封はがきにて御都合のほどを〇月〇日（金）  
までに御一報賜りますようお願い申し上げます

地図

謹啓 早春の候 貴社ますます御発展のこととお慶び申し上げます  
平素は格別の御高配を賜り 厚く御礼申し上げます

さて 先般御挨拶申し上げましたように このたび新たに立ち上げました  
〇〇株式会社は 来る〇月〇日を期して営業を開始する運びとなりました  
これもひとえに皆々様の御支援の賜物と有難く厚く御礼申し上げます  
つきましては 会社設立の披露かたがた日頃の御芳情に感謝の辞を申し上げたく 左記の通り小宴を催したいと存じます  
御多用中誠に恐縮ではございますが 御光来賜りますよう謹んで御案内申  
し上げます  
謹白

令和〇〇年三月吉日

記

一、日時 〇月〇〇日(水)

午後〇時〜午後〇時

二、会場 〇〇〇〇〇〇 松の間

電話 〇〇〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇

(案内図同封)

〇〇株式会社  
取締役社長 〇 〇 〇 〇

なお お手数ではございますが 同封はがきにて御来臨の可否を四月三日(金)までに  
お知らせくださいますようお願い申し上げます



# 事務所設立記念パーティあいさつ

拝啓 向暑の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます  
さて 先般ご挨拶申し上げましたように お蔭様でこのたびデザイン事務  
所を開設する運びとなりました これもひとえに皆様方のご支援ご激励の  
賜物と心より感謝いたしております  
今後は 皆様のご指導を仰ぎながら業務に精励いたす所存でございますの  
で何卒お力添えを賜りますようお願い申し上げます  
つきましては 開業に先立ち 日頃からご支援いただいております皆様を  
お招きし 左記のとおり小宴を催すことにいたしました  
ご多忙中 誠に恐縮ではございますが 何卒ご臨席を賜りますようお願い  
申し上げます

敬 具

令和〇〇年六月 吉日

## 記

日 時 六月二十五日（火曜日）  
午後四時

場 所 懐石料理 かがみ

東京都中央区西銀座〇—〇—〇

電話 〇三（〇〇〇〇）〇〇〇〇

地下鉄××線〇〇駅三番出口徒歩五分

地図

株式会社 〇〇〇〇〇〇

代表取締役 〇〇〇〇〇〇